

目次

『学道用心集』における学道について	神戸信寅	(一)
明末叢林における修行生活の一形態	長谷部幽蹊	(三)
——徳清による曹溪の復興をめぐる——		
四種三昧の典拠とその考察(中)	大野栄人	(五)
——半行半坐三昧八方等三昧——		
唐・五代時代の江西関係禅宗年表	鈴木哲雄	(一九)
中国の廃仏と興仏	塚本善隆	(二九)
中世禅林の一断面	古田紹欽	(四七)
諦忍律師伝の研究	川口高風	(六三)
The Bussho (Buddha—nature)	横井雄峯	(一〇)
昭和五十二・五十三年禅研究所活動記録		(四一)
執筆者紹介・編集後記		(四三)